

【学修到達目標】

- 「海洋教育の部屋」の設計の概要を理解することができる。
- 「海洋教育の部屋」の活用方法について説明することができる。

1. 海洋教育教材

海洋教育の目的

- 海洋と社会の複雑な関係を理解する
- 環境問題を学び、持続可能な海洋利用を推進する
- 国際的な視点を持ち、海洋保全に貢献できる人材を育成する

メタバースによる学習の可能性

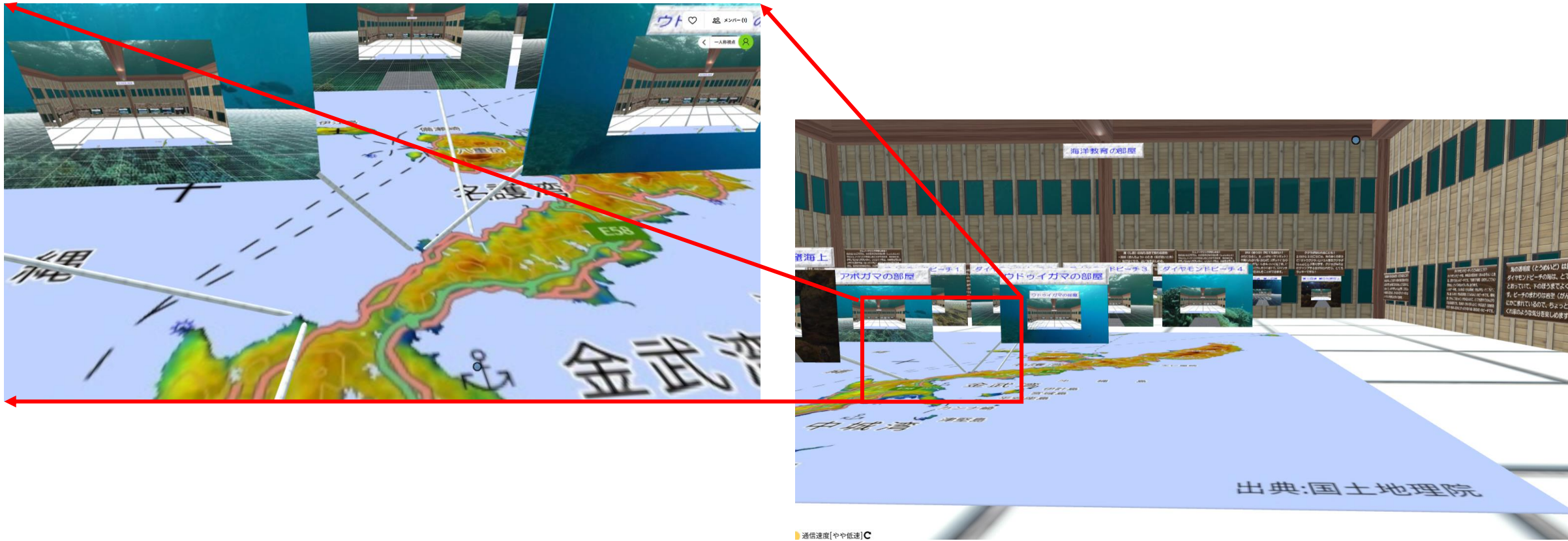
- 地理的制約を超えた教育環境の提供
- 没入型体験を通じた直感的な理解の促進

1. 海洋教育教材

メタバース活用の目的

- 地理的制約を超えた学びの提供
- 直感的な学習体験の促進
- 協働学習による環境意識の向上
- 持続可能な社会の構築への貢献

1. 海洋教育用教材



- 沖縄の海洋生態系を体験的に学習
- 学習の進め方を自分のペースで調整
- 協働学習を通じて、環境意識を高める

1. 海洋教育用教材



アポガマの360° の海中映像



ダイヤモンドビーチの360° の海中映像

- 沖縄の海洋生態系を体験的に学習
- 学習の進め方を自分のペースで調整
- 協働学習を通じて、環境意識を高める



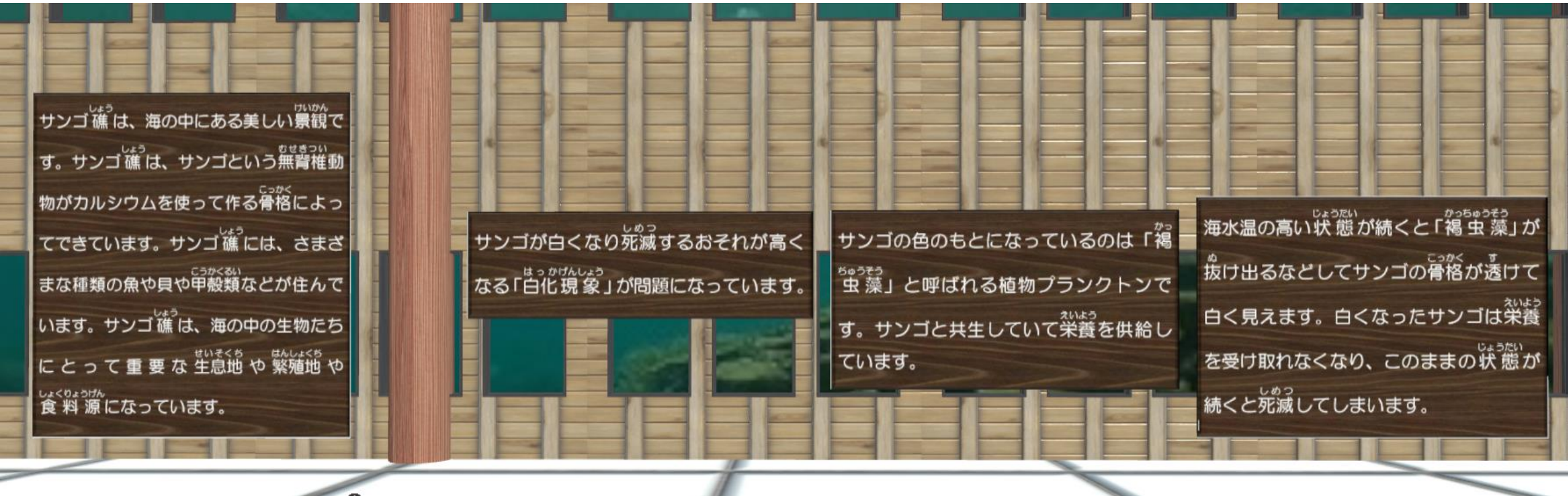
真栄田岬の360° の海中映像

1. 海洋教育用教材



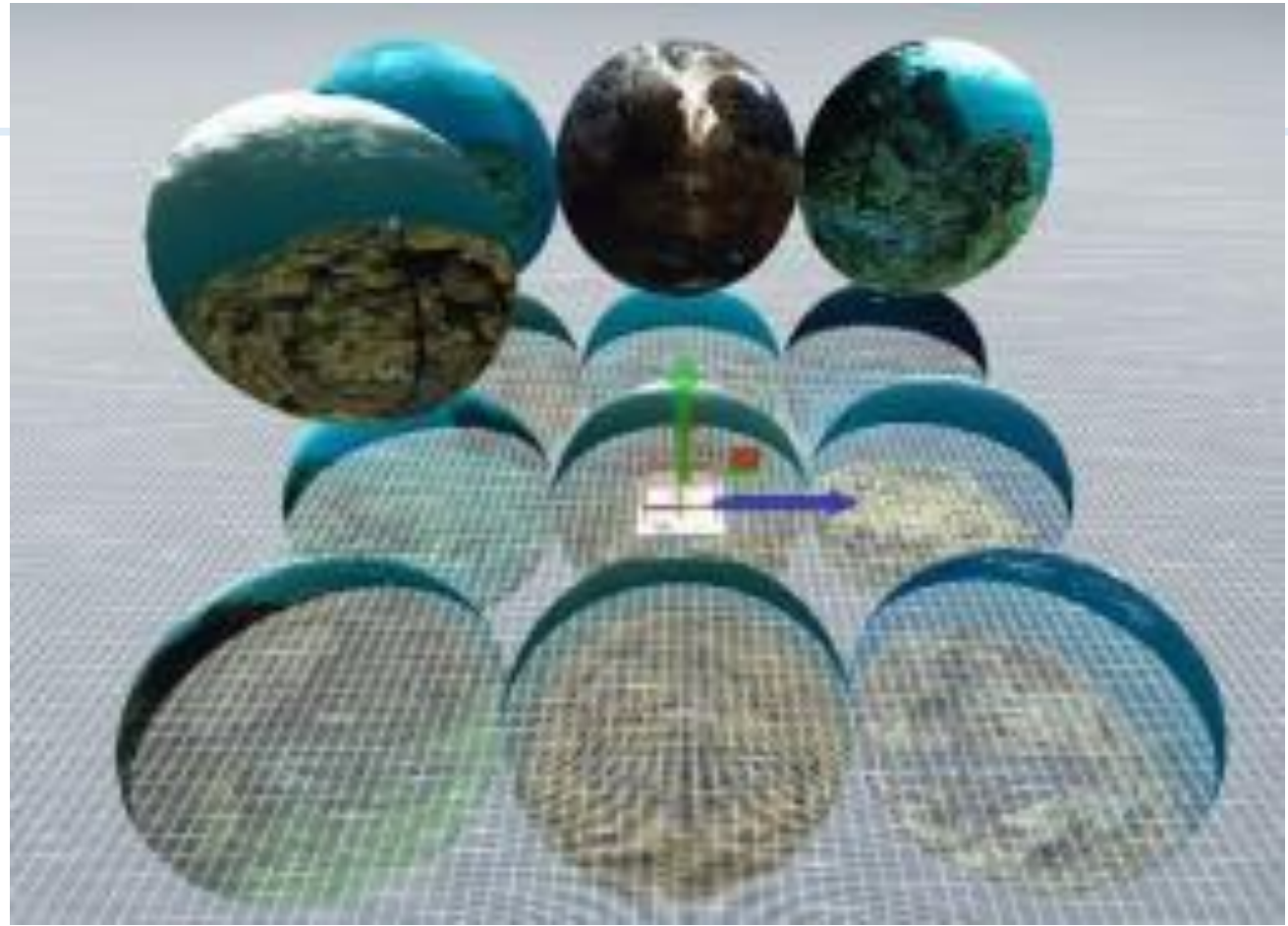
- 沖縄の海洋生態系を体験的に学習
- 学習の進め方を自分のペースで調整
- 協働学習を通じて、環境意識を高める

1. 海洋教育用教材



- 沖縄の海洋生態系を体験的に学習
- 学習の進め方を自分のペースで調整
- 協働学習を通じて、環境意識を高める

1. 海洋教育用教材



海洋教育の部屋と各シュノーケリングスポットの位置関係

- 沖縄の海洋生態系を体験的に学習
- 学習の進め方を自分のペースで調整
- 協働学習を通じて、環境意識を高める

1. 海洋教育用教材

沖縄の学習・観光のメタバーズ

個別最適な学習環境

一人一人の子供が主体的に課題解決をする学び

遠隔協働学習

学校に行くことができないとき

観光DX

岐阜女子大学メタバースクラブ沖縄サテライト校チーム

2. 実証授業と調査

授業の流れ

- ① 導入：「サンゴのある海が沖縄に何をもたらしているのか？」をテーマに、写真やイラストを使った解説
- ② 展開：VR技術を活用した海中映像視聴後、メタバース「海洋教育の部屋」でアバターを操作して海中探査
- ③ まとめ：「沖縄の海にサンゴがある意味」について考え、環境保全のためにできることを探る

2. 実証授業と調査

事前・事後アンケートの比較結果

- ✓ 「海が好き」と回答した生徒が増加
- ✓ 「環境問題を考える上で大切」との認識が大幅に向上
- ✓ 「自分にできる取り組みをしたい」との意欲が高まる

教職員

- 海洋教育の重要性を認識する教員が増加
- メタバーズ教材の活用に期待

課 題

1. 「海洋教育の部屋」の設計の概要を整理しなさい。
2. 「海洋教育の部屋」の活用方法について説明しなさい。